

第51回 神奈川県心身障害児者福祉促進大会

神奈川県内の障害別親の会組織の連合体である神奈川県心身障害児者父母の会連盟(11団体加盟)では、活動の一環として障害福祉についての理解を深め、障害者の地域における自立と社会参加を推進するため、毎年「福祉促進大会」を実施しています。

近年、将棋や囲碁で人間に勝るAI(人工知能)やホテルのフロントや荷物係等の様々な用途にロボットの出現が話題となっています。テクノロジーが障害のある人を支える研究をされている中邑賢龍教授にお話を頂きます。障害のある人達にとって、すぐそこにある明るい未来の世界を見せていただけたらと思います。みなさんと一緒に学び・考える機会とします。きっとハッとする事があるでしょう!

これからの神奈川県の障害者支援を充実するための契機とすることを目的に本大会を開催いたします。関係各位のご支援、ご協力、ご参加を広くお願い申し上げます。

- ・日時：平成29年12月16日(土) 13:00~16:00
- ・会場：横浜市健康福祉総合センター 4階ホール(横浜市中区桜木1-1)
- ・主催：神奈川県心身障害児者父母の会連盟 **入場無料**



中邑 賢龍 教授
jiku AXIS Magazine
Photo by Makoto Mizota

第一部：式典(主催者挨拶、来賓挨拶、来賓紹介)
13:00~13:30

第二部：基調講演 13:40~15:50

「AI(人工知能)・ロボット時代の 障害のある子どもの子育て」

なかむら けんりゅう
講師 中邑 賢龍 氏

東京大学先端科学技術研究センター教授

※手話通訳をご希望の方は12月5日までに下記問合せ先にFAX又はメールで申し込み下さい。
申し込みが無い場合は準備できない場合があります。

【後援予定】

神奈川県、横浜市保健福祉局、川崎市、相模原市、神奈川県社会福祉協議会、横浜市社会福祉協議会、川崎市社会福祉協議会、相模原市社会福祉協議会、神奈川県肢体不自由養護学校PTA連合会、神奈川県知的障害養護学校PTA連合会、神奈川新聞厚生文化事業団、神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会、横浜市中心身障害児者を守る会連盟、フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会

【問い合わせ先】 神奈川県心身障害児者父母の会連盟事務局(松田) Email: matuda@kenshikyoku.jp
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4番地2 神奈川県社会福祉会館内
電話 045-311-8742 FAX 045-324-8985

この大会は共同募金配分金の助成を得て実施しています。

講師紹介

第二部 基調講演 講師

なかむら

けんりゅう

中邑 賢龍 氏 (東京大学先端科学技術研究センター教授)

◇略歴	1956年	山口県生まれ
	1986年10月	香川大学教育学部助教授
	1992年3月	カンザス大学・ウィスコンシン大学客員研究員(-1992年12月)
	1996年3月	ダンディ大学客員研究員(-1996年10月)
	2005年4月	東京大学先端科学技術研究センター特任教授
	2008年4月	東京大学先端科学技術研究センター教授
	2015年4月	東京大学先端科学技術研究センター特例教授

◇研究分野 人間支援工学

心理学・工学・教育学・リハビリテーション学だけでなくデザインや芸術などの研究者も参加し、学際的、社会活動型アプローチによりバリアフリー社会の実現を目指している。

◇著書等

- ・黙って観るコミュニケーション - 重度・重複障害の子ども達とのコミュニケーションのポイント - 2016 武長龍樹・巖淵守・中邑賢龍 株式会社 atacLab
- ・学校の中のハイブリッドキッズたち - 魔法のプロジェクトを通して見えたICTと子どもの能力・教育の未来 - 2015 中邑賢龍 ころろリソースブック出版会
- ・ACC入門 コミュニケーションに困難を抱える人とのコミュニケーションの技法 2014 中邑賢龍 ころろのリソースブック出版会
- ・タブレットPC・スマホ時代の子どもの教育 - 学習につまずきのある子どもたちの可能性を引き出し、未来の子どもを育てる - 2013 中邑賢龍,近藤武夫 著 明治図書
- ・バリアフリー・コンフリクト: 争われる身体と共生のゆくえ 2012 中邑賢龍,福島智 著 東京大学出版会
- ・発達障害の子を育てる本 ケータイ・パソコン活用編 (健康ライブラリーイラスト版) 2012 中邑賢龍,近藤武夫 著 講談社

会場地図

